



持続可能な明るい未来を見通そう！ 年の始めにおせちから考えるSDGs

**大阪市で年間約3.4万トン！
食品ロスを削減するために**

「ご存じですか？「フードドライブ」

2022年の始まりです。新しい年が良い年になりますように、またその先に明るい未来が広がりますように。そんな願いを込めて縁起の良い食材を重ねたおせち料理は、お正月の食卓を彩る日本伝統の食文化です。

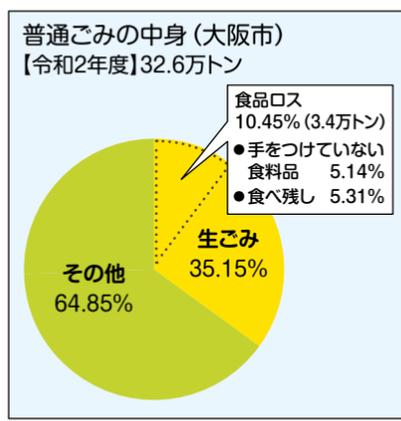
しかし、このおせち料理を含む作りすぎた料理の食べ残しや、買すぎた食品が手付かずのまま捨てられてしまう食品ロスは、現在、深刻な問題となっています。

日本の食品ロスは年間約612万トンあるといわれ（農林水産省及び環境省平成29年度推計）、これは世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食品援助量の約1.6倍にもなります。その約半分は家庭から排出されるもので、国民1人あたりでは、毎日およそ茶碗1杯分（約132グラム）の食品を無駄にしていることとなります。私たちが暮らす大阪市では、一般家庭から排出される普通ごみのうち、年間約3.4万トンが食品ロスとして焼却処

分されているのです。

このような食品ロスの削減については、SDGs(Sustainable Development Goals)：持続可能な開発目標

のターゲットの1つに、2030年までに小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食品廃棄物を半減させることが盛り込まれるなど、国際的な機運が近年高まっています。そのため、ご家庭で余った食品を福祉団体や生活支援を必要とする方々に無償で譲渡する「フードドライブ」。天王寺区でも区役所などで食品の寄付を受け付け、連携する事業者が市内の子ども食堂やひとり親家庭などに届けています。



新年を祝うおせち料理、残さずおいしくいただくこう！

フードドライブ連携事業者のうちのひとつ、生活協同組合おおさかパルは、提携するシングルマザー支援団体を通じて、区内のひとり親ご家庭に食品を配達しています。常務理事の松岡賢司さんによると、食品を受け取った方々から次のような感謝のメッセージをいただきました。

「ハロウィンでいただいた包装されたスイーツボックス（お菓子の詰め合わせ）には感動しました。ひとり親になってから、包装されたプレゼントなんて初めていただきました」「毎月の食料支援も助かっていますが、スイーツボックスは気持ちを元気にする力があります。どん底のメンタルを救ってくださり、ありがとうございます」「毎月ギリギリの生活で、交際費が捻出で



フードドライブ回収風景

きない我が家です。毎日とてもナーバスになっていたため、本当に癒やされました」

支援を必要とする人に直接食品を届ける事業者として、松岡さんは日々どんな思いでおられるのでしょうか。「食事が思うようにできない、おなか一杯、子どもに食べさせることができない。こうした人たちがたくさんいる一方で、多くの食材が食べられるにもかかわらず、毎日廃棄されています。この現状が改善されるよう、みんなでもっ

と考えていきたいです」

食品ロス削減のために大切なのは、各家庭で食材を無駄なく活用し、ごみにならないようにすることです。年の始め、まずは縁起物のおせち料理を残さずおいしくいただくことで、SDGsがめざす未来への一歩を踏み出してみませんか。



ES
D
D
G
S

- 1 貧困をなくそう
- 2 飢餓をゼロに
- 12 つくる責任 つかう責任

天王寺区内のフードドライブ受付場所	
玉造日之出通南商店街 日之出倶楽部 入口前回収ボックス (玉造元町15-18) ☎おおさかパルコープ サービスセンター ☎0120-299-070	毎日 24時間常設
KOHYO上本町店 レジ付近 (上本町6-4-7) ☎6772-0504	第3月曜～ 翌日曜日 9:00～18:00
天王寺区社会福祉協議会ゆうあい 1階受付 (六万本町5-26) ☎6774-3377	月～金曜日 9:00～19:00 土曜日 9:00～17:30
天王寺区役所 1階区民情報コーナー ☎中部環境事業センター ☎6714-6411	第4木曜日 14:00～16:00

■ 回収の対象となる食品

- ・未開封のもの
- ・包装や外装が破損していないもの
- ・生鮮食品(肉、魚、野菜など)以外で常温保存が可能なもの(例：お米、お菓子、乾麺、インスタント食品、缶詰、調味料など)
- ・持ち込む時点で賞味期限まで1ヶ月以上あるもの
- ・アルコールを含まないもの(みりん、料理酒はOK)

区役所でフードドライブ参加者に聞きました！

- 消費しきれないほどの量を貯めてはいけなと反省して持ってきました。必要な方に届いてお腹も心も満たしていただければ。(四天王寺在住・伊藤さん)
- 子ども食堂やホームレスの方へ、1食分だけでも役立てればと、これまでに3～4回来ています。(筆ヶ崎在住・澤田さん)
- いただき物でもアレルギーがあり食べられなかった食品がもったいないので、役に立ててほしいです。(細工谷在住・高橋さん)
- 要らないものでも安いからとつい買ってしまい、以前は捨てていました。フードドライブが始まってからはよく参加しています。(真法院町在住・匿名)

区民の皆さんが実践しているSDGs達成に向けた取組みを募集します！

皆さんがSDGsに向けて取り組まれていることを教えてください。

お送りくださった方には抽選で10名に、グループ全体でSDGs達成に貢献するJR西日本様の「大阪環状線60年記念」ポーチをプレゼント！

また、お寄せいただいた取組みは、のちに広報紙等でご紹介させていただく場合があります。

応募要件 / 区内在住の方または区内の団体、事業所、学校等(区内で実施している取組みに限る)

応募方法 / ハガキ、ホームページ
※ハガキの場合、氏名、住所、電話番号、取組みの内容を明記。

送り先 / 天王寺区役所事業戦略室(広聴広報)
〒543-8501 真法院町20-33

締切 / 1月31日(月) (ハガキの場合、当日消印有効)

※当選者の発表は商品の発送(2月中旬)をもって代えさせていただきます。
※収集した個人情報は本企画のみに使用し、その他の目的では使用しません。

☎事業戦略室 ☎6774-9683

「生ごみ“3きり”運動」を実践しましょう！

- 食品ロス・ゼロをめざして**
- その1 使いきり** 食材は無駄なく使いきりましょう
 - ☑ 冷蔵庫をチェック
定期的に食材を確認し、賞味・消費期限が切れる前に使いきる。
 - ☑ 買すぎない
買い物に行く前に在庫を把握し、必要な分だけ購入する。
 - ☑ アレンジして使いきる
余ったおかずも別メニューにして食べきる。
 - その2 食べきり** 料理は残さず食べきりましょう
 - おうちでは
 - ☑ 料理は食べきれぬ量だけ作り、残さず食べる。
 - ☑ 食べきれなかったときは、冷蔵・冷凍で保存する。
 - 外食時には
 - ☑ 食べきれぬ分だけ注文し、残さず食べる。
 - その3 水きり** ごみに出すときは水気をきりましょう
 - ☑ 濡らさない
野菜などの使えない部分は洗う前に切り落とす。
 - ☑ 水きりをする
生ごみを普通ごみに出す前に「ぎゅっ」と一絞りを。
 - ☑ 乾燥させる
茶殻、コーヒーかす、果物の皮などは一晩おいて乾燥させる。

天王寺区の統計 (令和3年12月1日現在)

- 推計人口:83,177人 ● 世帯数:42,967世帯 ● 面積:4.84km²

天王寺区役所

- 天王寺区役所・保健福祉センター
〒543-8501 真法院町20-33
- ホームページ www.city.osaka.lg.jp/tennoji

目次

- 2 いいね♪天王寺 年の始めにおせちから考えるSDGs
- 3 お知らせ
- 4 保健衛生
- 5 子育て情報
- 6 イベント情報
- 8 わがまち天王寺
- 9 大阪市民のみなさんへ
- 12 新年のご挨拶 / 天王寺区成人の日 記念のつどい / マイナンバーカードの申請

新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントなどが変更または中止となる場合があります。